



温度測定をデジタル化

プローブ型温度センサをIO-Linkに直接接続

- 測温抵抗体Pt100 / Pt1000と熱電対の温度センサを4ポートに直接接続
- 0.01°Cの高い分解能により温度を精密に測定
- 測定範囲全体で±0.3%の高い精度
- 保護構造の高い丈夫なハウジング



IP67

IP69K

ifm – close to you!

プローブ型温度センサをIO-Linkでデジタル化

IO-Linkは、スマートセンサと機器を連携させるインテリジェントなインターフェースとしてさまざまな産業に広がっています。一方、工業用温度計測で一般的な測温抵抗体 (Pt100/Pt1000) や熱電対のプローブ型温度センサの場合、中央のコントローラとの接続が必要になります。

新しい IO-Link測定モジュールは、プローブ型温度センサを4台までIO-Linkマスタポートに接続でき、2線・3線・4線式接続に対応します。

IO-Linkにより、M12コネクタのピン構成をパラメータから設定できます。

測定の調整

熱電対による温度測定は、ケーブルや接点に使われる金属の特性が測定に大きく影響します。このため、冷接点補償とゼロ点調整のパラメータから測定線に合った調整を行うことができます。

数値の大きな範囲で分解能を高めるため、プロセスデータの測定値を浮動小数点で表示します。



熱可塑性樹脂の成形工程の微妙な温度の傾向も、0.01°Cの精密な分解能で検出します。

保護構造	製品コード
IP65 IP67 IP69K (ステンレス製封止キャップ付:IP69K)	AL2284
IP65 IP67	AL2384

共通技術データ		
使用電源電圧範囲	[V]	18~30
消費電流	[mA]	< 200 (US)
入力数		4
入力タイプ		2線式・3線式・4線式センサ: Pt100、Pt1000 熱電対:Kタイプ、Jタイプ
通信インターフェース		IO-Link、 COM3 (230.4 kbaud)
使用周囲温度	[°C]	-25~60



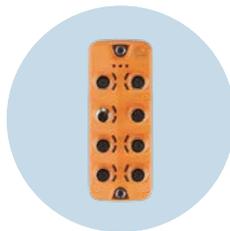
鉱業では、デジタル式で測定した温度値を通信距離が長くても損失なく正確に伝送できます。

BEST FRIENDS

製品改良のため、記載事項を予告なしに変更する場合があります。・04.2024
ifm electronic gmbh · Friedrichstr. 1 · 45128 Essen



ケーブル型温度センサ
温度を精密に測定



IO-Linkマスタ
フィールドバス通信対応



USB IO-Linkマスタ
デバイスのパラメータ設定と分析



詳細情報はこちら:
ifm.com/fs/AL2284